

卓球

仲間と楽しむ×長く続けられる×健康

やよいクラブ

活動日時：毎週土曜日 午前9時15分～12時
入会金：2,000円 月会費：1,200円

初心者でも手軽に挑戦できる

今年で発足25年の歴史あるサークル、やよいクラブさんをご紹介します！会員の皆さんにお話を伺ったところ、卓球の魅力をたくさん語って下さいました。まず卓球はあまり年齢に関係なく楽しめるスポーツです。子どもからお年寄りまで、幅広く楽しむことができます。また、初心者も挑戦しやすいスポーツで、始めやすく続けやすいことも魅力のひとつです。会員の皆さんは無理なく、長くできるスポーツで大変奥深いと語って下さいました。

会員の皆さんは道具のひとつひとつにもこだわりを持っている方が多く、卓球のラケットについているラバーにも種類があると教えて下さいました。実はラケットの形には2種類あります。まずひとつめはシェークハンドと呼ばれるラケットです。シェークハンドとは握手の意味で、その名の通り握手をするように握るラケットです。シェークハンドのラケットは両面にラバーが貼られており、どちらの面でも打つことができます。もうひとつはペンホルダーといいます。名前の通り、ペンを持つように握るためペンホルダーといいます。ペンホルダーは基本的には片面にラバーを貼り、プレイします。また、ラケットの種類だけでなく、ラケットに貼るラバーにも種類があるそうです。表ソフトラバー、裏ソフトラバーの2種類に分かれており、表ソフトラバーは表面に粒が出るようにスポンジと張り合わせたラバーで、比較的早いボールを打つのに適しています。裏ソフトラバーはシートの滑らかな面を表面にしており、回転のかかるボールが打ちやすくなります。

卓球！といえば、福原愛選手や石川佳澄選手を思い浮かべますが、どんなラケットを使っていると思いますか？福原選手はシェークの表面が裏



ソフトラバーで裏面が表ソフトラバー、石川選手はシェークの両面裏ソフトラバーだそうです。今度、彼女たちの試合を見る機会があったら、そんなところにも目を向けてみると、またおもしろいかもしれませんね。

大会に参加し、卓球を通じた交流

やよいクラブさんは卓球の練習が中心ですが、もちろん試合に出場することもあります。最近は大変人気があり、ひとつの大会に2～300名が参加者するそうです。その試合にでることも楽しみのひとつですが、他の地区の方との交流ができる場所も楽しみだと語って下さいました。最近の試合は混合ダブルスという種目が人気だそうです。抽選で同じ実力の方でグループを分け、そこからペアを組んで試合を行います。初対面の人とペアを組むこともたくさんあるそうで、交流が深まるとお話しして下さいました。試合の後に、会員の皆さんで食事に行くそうですが、食事も楽しみのひとつだそうです。そのためか練習中も笑い声の絶えない、楽しそうな雰囲気でした。この機会に是非始めてみませんか？